

# 平成30年度予算見積調書

課室名：疾病対策課  
 担当名：がん対策担当  
 内線：3599

(単位：千円)

番号	事業名		会計	款	項	目	説明事業	
B89	がん登録データ活用事業費		一般会計	衛生費	公衆衛生費	予防費	地域がん対策推進費	
事業期間	平成30年度～平成32年度	根拠法令	がん登録等の推進に関する法律			宣言項目	02 健康・医療・介護の安心確保	
					分野施策	010204 生涯を通じた健康の確保		
1 事業概要			5 事業説明					
<p>がん登録等の推進に関する法律に基づき、収集したがん登録情報を活用するために、審議会を設置し必要性等について検討したうえで、がん登録データとがん検診データを突合させ、がん検診の精度を評価し、より効果的ながん対策を講じる。</p> <p>(1) がん登録審議会費 800千円                      (2) がん登録データ活用事業費 1,685千円</p>			<p>(1) 事業内容                      がん登録データを分析し、県のがんの実態を明らかにし、より効果的ながん対策を講じる。                      ア がん登録審議会費 800千円                      イ がん登録データ活用事業費 1,685千円</p> <p>(2) 事業計画                      ア がん登録審議会費                      がん登録審議会を設置し、全国がん登録のデータ利用を可能にする。                      2か月毎の開催予定とし、利用申請に迅速に対応する。                      イ がん登録データ活用事業費                      1年目：先進地視察や調査、市町村がん検診担当者研修会、医師会との調整会議により、がん検診データ提供先とデータ解析の委託先を決定する。                      2～3年目：がん検診データと全国がん登録のビッグデータを突合しがん検診精度評価や報告書を作成。</p> <p>(3) 事業効果                      県民の最大の死亡原因であり、今後の高齢化の進展により更なる患者の増加が見込まれるがんについて、がん登録のビッグデータを活用し、がん検診データと突合することで、がん検診の精度を評価し、より効果的ながん検診のあり方を検討することができる。</p> <p>(4) 県民・民間活力、職員のマンパワー、他団体との連携状況                      分析した結果について、報告書やホームページ等を用いて広く県民や市町村に還元する。</p>					
2 事業主体及び負担区分								
県10/10								
3 地方財政措置の状況								
4 事業費に係る人件費、組織の新設、改廃及び増員								
9,500千円×0.2=1,900千円								
予算額			財 源 内 訳				一般財源	前年との対比
決定額	2,485						2,485	2,485
前年額	0						0	